

日刊建設工業新聞（2021年11月2日付3面掲載）

【MRT、オリコンサルら4日から三重で実証実験 自動運転車での看護師派遣やオンライン診療の可能性探る】

自動運転車での看護師派遣や オンライン診療の可能性探る

MRT、オリコンサルら

4日から三重で実証実験

医療コンサルタントのMRTやオリエンタ

ルコンサルタンツら5者は、三重県内で医師によるオンライン診療の可能性を探る実証実験を4日から始める。過疎化地域を対象に自動運転車両を活用して看護師や保健師が自宅を訪問し、保健指導や受診奨励も検証。医療分野でのMaaS（モビリティ・アズ・ア・

サービス）を実現する。

実証実験は経済産業省が行う「無人自動運転等の先進MaaS実装加速化推進事業」の一環で行う。代表幹事を務めるMRTの下、▷MONET Technologies（東京都千代田区、宮川潤一社長兼最高経営責任者〈CEO〉）

▷大日本印刷▷オリコンサル▷三重広域連携スーパーシティ推進協議会一の4者が参画。三重県大台、多気など6町で、12月27日まで行う。

マルチタスク車と呼ばれる自動運転車両を使って看護師や保健師を派遣したり、ウェブ

形式で医師による遠隔診療が可能かを検証したりする。人口減少と高齢化が進む地域に充実した医療サービスを提供する。費用面を考慮し、マルチタスク車は6町が共同で運用する。実証実験を通じて健康意識の醸成と医療費抑制につなげる。